SUPAFILは新築及び既存の家屋における天井や屋根・床・壁の断熱を目的として開発された吹込み用グラスウール断熱材。
天井用と屋根・床・壁用の2種類を用意しました。

天井用

JIS A 9523 吹込み用繊維質断熱材

- JIS 製品記号　LFGW1351
- 密度の下限値　13kg/m³
- 熱伝導率　0.051 以下
- F☆☆☆☆

天井

密度 13kg/m³ での熱抵抗値		
厚さ	熱抵抗値	1 袋あたり面積
(mm)	(m²・K/W)	(m²/ 袋)
250	4.9	5.1
300	5.9	4.3
350	6.9	3.6
400	7.8	3.2

＊ 正味こん包質量 16.6kg

屋根・床・壁用

JIS A 9523 吹込み用繊維質断熱材

- JIS 製品記号　LFGW2636
- 密度の下限値　26kg/m³
- 熱伝導率　0.036 以下
- F☆☆☆☆

屋根　床　壁

密度 26kg/m³ での熱抵抗値		
厚さ	熱抵抗値	1 袋あたり面積
(mm)	(m²・K/W)	(m²/ 袋)
89 (2x4)	2.5	6.7
105	2.9	5.7
120	3.3	5.0
140	3.9	4.3
200	5.6	3.0

＊ 正味こん包質量 15.5kg

SUPAFILには従来の断熱材と比較して多くのメリットがあります。

■ プライマリーウール

ロール品やマット品の製造工程で生じる端材（副産物）から製造される従来の吹込み用グラスウール断熱材と違い、プライマリーウール（リサイクルガラスを主な原料とし、吹込み用グラスウール断熱材そのものを製造）を利用しており、品質が安定しています。細繊維化により手ざわりがソフトで、チクチク感を大幅に削減しています。

また吹込み装置の摩耗を減らし、装置の耐用年数を延ばします。

■ 優れた断熱性能

最先端の製造技術で従来品よりも高い断熱性能を発揮します。沈下量も少なく施工時の断熱性能を長期にわたって維持し、エネルギー節約、コスト削減につながります。

生活空間の温度差を少なくすることにより、ヒートショックを減らします。

夏は遮熱、冬は断熱に寄与することにより、快適性や健康・安全性の向上に貢献します。

■ 安全性

バインダー（結合剤）不使用。

ホルムアルデヒドを含む原料を使っておらず、厚生労働省の提示する総揮発性有機化合物の暫定目標値よりも厳しい基準を定める Eurofins GoldStandard for Indoor Air Quality（シックハウス安全性認証）を取得しています。環境への負荷を減らし、快適な空気質の提供に貢献します。

■ 不燃性

主な原料はガラスのため燃えにくく、施工時や日常生活での万一の火災時の延焼を抑えるのに適しています。また燃焼しても煙や有毒ガスを発生しません。人体、環境に影響を与える可能性のある難燃剤も使用していません。

ヨーロッパでの耐火性能評価においては最も不燃性が高いとされるユーロクラス A1 のカテゴリーに分類されています。

■ 迅速・クリーン・快適な施工

吹込み施工においては、既存のロール品やマット品のように施工時にカットする必要がないので手間がかかりません。また低密度施工により原綿の吹込み量が少なく、施工時間を短縮できます。

施工時には飛散が少なく端材も出ないので、クリーンで快適な施工を可能にします。

吹込み施工はメーカーが認定した吹込み断熱のプロフェッショナルが行います。大工さんの手を借りることなく、また施工者の技術・経験の差による断熱施工の良しあしを少なくします。

■ 環境先進国ドイツから日本へ

SUPAFIL は環境先進国ドイツで生まれたドイツ・クナウフグループの断熱材メーカー Knauf Insulation（クナウフ・インシュレーション）が最先端の技術を駆使して製造しています。

環境や健康、安全に対する世界の厳しい基準に適合してきた実績をもとに最適な商品を日本にお届けします。